

報道関係者各位

9/16（金）東京都小金井市と 「マイボトル利用環境の整備促進に関する協定」を締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年9月16日（金）に東京都小金井市（市長：西岡 真一郎）と「マイボトル利用環境の整備促進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



■小金井市長 西岡 真一郎 様 コメント

小金井市では、本市の最上位計画である第5次基本構想において、今後10年にわたる市の将来像を「いかそ うみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市」とし、この実現に向けた施策を示す前期基本計画にあって持続可能な循環型社会の形成に向けて発生抑制を最優先とした3Rを推進していくこととしています。ウォータースタンド株式会社が目標に掲げる2030年までにペットボトル30億本削減、さらには排出CO2や海洋プラスチックごみなどの課題に取り組む姿勢は、本市の施策を後押ししていただけるものと考え、市公共施設にウォータースタンドを設置することとしました。

この協定締結を契機に、ペットボトルを中心としたごみの発生抑制について、市民の皆様に関心を持っていただけるよう、市内におけるマイボトル使用者の普及とあわせ給水スポットの拡大を目指してまいります。

■協定の概要

小金井市は、2021(令和3)年度から2030(令和12)年度までの10年間を計画期間とする「第5次小金井市基本構想」を策定し、小金井市の将来像「いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪」の実現に向けた取組を推進すべく、環境に関する様々な取組や施策を推進するときのマスタープラン「第3次小金井市環境基本計画」を示されています。

同基本計画では、日常生活における3Rの徹底、低炭素なまちの実現や気候変動適応策の推進などが盛り込まれ、環境教育・環境学習と環境活動、情報発信・共有の3つの基盤施策から環境に配慮した行動が波及するまちの実現が志向されています。

小金井市と当社は、市内施設に給水環境を整備しマイボトルの利用促進を図ることで、廃棄物の発生抑制と3R推進の実現を目的として協定を締結いたします。マイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを市内施設に設置し、リユース可能な容器を活用することを通じて地球環境に配慮した活動の拡大を図って参ります。

■小金井市の環境政策

小金井市は、2006(平成18)年に「ごみ非常事態宣言」を表明され、ごみ減量に積極的に取り組んでこられました。リユース可能なマイボトルを利用し、ワンウェイプラスチック製品の使用を抑制することは、循環型のまちづくりにも寄与します。また、2022(令和4)年には「小金井市気候非常事態宣言」を表明され、小金井市のみどり豊かな自然環境を将来世代に承継するため、市、市民、教育委員会、事業者等が協働し、温室効果ガスの削減を図る「緩和策」と気候変動による災害から市民を守る「適応策」に本気で取り組み、SDGsの目指す持続可能な社会の実現に向けて、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すとされたところです。

当社は、同市との協定締結の下、マイボトルに給水できる水道栓直結のウォータースタンドを設置し、持続可能な社会の実現に向け、意識浸透と行動変容との両面で協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組み

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、小金井市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組みの事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)
2019年 9月	蕨山町 (神奈川県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)
2020年 1月	京都市 (京都府)
2020年 2月	藤倉市 (神奈川県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)
2021年 1月	藤林市 (群馬県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)
2021年 4月	春日部市 (埼玉県)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)

* 2022年4月終了

協定締結年月	自治体名
2021年 4月	吹田市 (大阪府)
2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)
2021年 6月	渋谷区 (東京都)
2021年 6月	泉大津市 (大阪府)
2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)
2021年 8月	日野町 (滋賀県)
2021年 8月	上尾市 (埼玉県)
2021年 9月	島本町 (大阪府)
2021年11月	藤岡市 (群馬県)
2021年11月	岡山市 (岡山県)
2021年12月	蓮方市 (福岡県)
2022年 1月	杉並区 (東京都)
2022年 1月	丹波市 (兵庫県)
2022年 3月	砂高市 (新潟県)

協定締結年月	自治体名
2022年 3月	白岡市 (埼玉県)
2022年 3月	川崎市 (福岡県)
2022年 3月	多摩市 (東京都)
2022年 3月	神崎町 (千葉県)
2022年 4月	加取町 (大阪府)
2022年 4月	明和町 (三重県)
2022年 5月	上野村 (群馬)
2022年 5月	町田市 (東京都)
2022年 5月	浜松市 (静岡県)
2022年 5月	二宮町 (神奈川県)
2022年 5月	山梨市 (山梨県)
2022年 6月	田川市 (福岡県)
2022年 6月	日野市 (東京都)
2022年 6月	横濱市 (神奈川県)

協定締結年月	自治体名
2022年 7月	鉾田市 (茨城県)
2022年 7月	佐倉市 (千葉県)
2022年 8月	川口市 (埼玉県)
2022年 8月	熊谷市 (埼玉県)
2022年 8月	小美玉市 (茨城県)
2022年 8月	鉾田市 (東京都)
2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)

令和4年8月31日時点

W

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 67 拠点 2022 年 8 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>